



### ～提言書(案)について議論しました～

第5回目の会議は、「提言書(案)」について議論しました。これまでの議論内容を踏まえて作成された提言書を、前文から具体的なシンボルプロジェクトの説明、プロジェクトの実施方法まで、委員の考えが十分に込められているのか、細かく議論しました。

会議は、まずグループごとに討議して意見をまとめ、続いて全体で修正や追加する内容などについて話し合いました。

次回は、「提言書」を町へ提出します。

### プログラム

日時：平成23年8月23日(火) 午後2時～4時30分  
場所：役場仮庁舎

14:00	1 開会
	2 会長挨拶
	3 事務局より提言書(案)の説明
	4 グループでの意見交換
	5 全体での意見交換 ・各グループによる発表
	6 会長によるまとめ
16:30	7 閉会

## ～主な意見等～

### 【シンボルプロジェクトについて】

- 「道路」について  
→生活しやすいように勾配を少なくする。高台の住居地と観光施設や産業地区を結ぶ。
- 「なりわい」について  
→道の駅の整備を検討する。農業の集約化や大規模化、ブランド化を目指す。産直木造住宅は、災害時にも最低限の衣食住が賄える住宅として世界に発信できることを目指す。
- 「コミュニティ再生」について  
→特に仮設住宅のコミュニティ構築に注力し、手始めに住所録を作成する。
- 「災害と復興の継承」について  
→国や県が設置する「震災記念館」等の誘致。防災教育を重視し風化させない。
- 「その他」
  - ・高速道路の出口付近やそこから南三陸町へ続く道路に南三陸町の標識を整備し、観光客が迷わずに南三陸に来てもらえるようにしたい（外国語表記も検討すべき）。
  - ・地域の医療・福祉の充実は重要であり、提言に追加する。医療ビル（1F 公立病院、2F 診療所など）の整備なども検討する。

### 【その他】

- 提言書の提出方法について  
書類を町へ提出するのではなく、町長に対して提言内容を説明し、意見交換などを行った上で手渡したい。
- 提言後の町民会議について  
町民会議は、町への提言で役割を終えるが、この提言が復興計画にどのように反映されたかのチェックや、今後の復興事業の進捗などについても必要に応じて提言等を行っていきたいと考える。（提言書に付帯意見として盛り込むことにする。）



**次回：震災復興町民会議の予定**

**日時：9月7日(水)14:00～ 場所：南三陸町役場仮設庁舎会議棟**